

補導員会だより

館林市青少年センター補導員会 編集・発行



第28号
令和4年2月15日発行
館林市青少年センター
☎ 73-4114

緊急事態宣言の発令を受け、補導員会の補導パトロールも中止が続きましたが、10月から県の警戒レベルも下がったため、パトロールを再開いたしました。巡回活動においては、多々良沼周辺で、女子高生に対する声掛け事案が数件発生したために、各班で青色回転灯を点灯しながら再発防止に向けて、パトロールを強化しております。

今後も未来を担う大切な子どもたちに注意を向けながら、補導員一同、安全安心な館林市になるよう、より一層補導活動に力を入れていく所存です。
補導員会長 常世田 正憲



列車内補導

今年もコロナ感染症の影響で活動が制限される日が続いておりましたが、警戒度が下がり始めた10月14日、列車内補導が14人の参加のもと行われました。

例年ですと、館林駅から足利駅、西小泉駅とで二班に分かれ電車内での活動が主でしたが、今年は人との接触を控えるということから、電車には乗らず館林駅周辺を徒歩での活動としました。

全員が黄色のベストを着用して、駅に向かう途中は、道路や見通しの悪い場所等の確認をしながら移動しました。

その後、西口、東口の駅周辺、駅通路、駐輪場を重点的に回りましたが、高校生の中間テストの前後とのことで、学生たちは駅に留まることなく帰宅を急いでいる様子でした。また、無断駐輪もなく駅周辺は整備されていると感じました。

今回は列車内補導としては初めての試みでしたが、コロナ禍の中でも、今、私たちができることを考えながら、子どもたちが安全安心に過ごせるように、引き続き活動を続けていきたいと思っております。

副会長 金子 千秋



駅周辺の補導の様子



ひとりで悩まずに まず相談 ～子ども相談室～

- 電話相談：月曜日～金曜日
午前9時～正午 午後1時～5時
☎：0276-73-4152

- 来所相談：事前に電話で予約してください。
場所：子ども相談室（館林市民センター4階）

- メール相談：件名に「子ども相談室」と書き、本文に相談内容を書いて送信してください。E-mail: seishonen@city.tatebayashi.gunma.jp

困っている事、悩み事、
友だちのこと、学校や家庭のこと
話せば心がホッとするよ☆



裏面もご覧ください！

子供の性被害撲滅 危ない！！ SNSでの画像送信

群馬県警少年サポートセンターでは、子供の性被害防止のための広報啓発活動を通じて次のようなことが分かりました。それは、子供がお小遣い欲しさから、わいせつな自撮り画像（動画・静止画）を販売している事例が増えてきているということです。

主として女子高生や女子中学生が送信している。

お小遣い稼ぎのため、現金等と引き換えに自撮り画像を相手に送信！

自撮り画像を送信することの危険性

- インターネット空間に流出、拡散してしまうおそれ
→すべて回収、削除することは不可能
- 画像を送る態様によっては犯罪になるおそれ
- 画像の位置情報から居所を特定されたり、個人情報
を悪用されたりするおそれ
→ストーカー被害や性犯罪被害に発展するおそれさえある大変危険な行為なのです。



ツイート事例

- ！「えちな動画買い取って！詳しくはDMで」(高校生)
- ！「私のエチな動画とか写真見たい人は2000円で交換するよ」(高校生)
- ！「えっちな写真購入してくれる人探してます」(中学生)



被害事例

自撮り画像の送信！

女子小学生（9歳）は、SNSで知り合った男と親しくなっていくうちに「服を着替えられる？」等と言葉巧みに誘導され、スマートフォンの無料通信アプリで自分の裸の画像や動画を送信させられた。

児童ポルノ製造被害

交際相手に裸の画像を拡散された！

女子中学生（14歳）は、交際相手（15歳）に裸の写真を求められ、「送ってくれないなら別れる」等と追い込まれて自分の裸の画像を送ってしまった。その後交際を断ったところ逆恨みされ、インターネット上に自分の裸の画像を拡散されてしまった。

児童ポルノ製造・提供被害

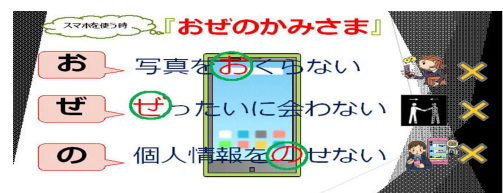
被害に遭わないためには。。

★絶対に画像を送らない！！

★相手から現金等を受け取らない！！

★SNSを安全に快適に利用するために、

『おぜのかみさま』を実践しよう！！



～サポートセンターだより 第65号より～

編集後記

新型コロナウイルスの蔓延により、2年近く続いた補導・パトロール活動の自粛がようやく解かれ、本格的に再開されました。その間、児童生徒も休校や短縮授業、無用の外出を控える指導等により、自宅内での活動が中心になっていました。なかには、インターネットやスマホ等に走り、SNS・LINEでの性被害が報じられています。

私たち補導員会も、青少年を被害に遭わせないために、「お・ぜ・の・か・み・さ・ま」を徹底し、補導・パトロール活動に当たりたいと考えます。

編集委員長 阿部 宇